

2020TDM 推進プロジェクトについて

1 「2020TDM 推進プロジェクト」の概要

東京 2020 大会の成功には、円滑な大会輸送の実現と経済活動の維持との両立が必要不可欠である。この実現に向け、東京都、国、東京 2020 組織委員会が主催者、経済界等が協力者として、両者が一体となり、交通需要マネジメント(TDM)を推進していくことを目的として、平成 30 年 8 月 8 日に「2020TDM 推進プロジェクト」として発足させ、「共同宣言」を行った。

2 具体的な取組

(1) 東京 2020 公認プログラムを活用した取組

- TDM を推進する業界団体の輪を広げる
 - 各経済団体のほか、運輸・港湾、バス・鉄道、流通、小売、製造等の様々な業界団体に協力を依頼
- 業界団体によるTDM推進と所属企業への取組促進
 - 所属企業に取組を周知(テレワーク率の向上等)
 - 会員向けセミナーの開催
 - 公認プログラムマークを活用した気運醸成

(2) 企業の参画を促す取組

- TDM の取組に協力していただける企業を募集し、HP 等で登録を受付
- 登録企業に対して大会時の混雑見通しなどの情報提供を実施
- メールマガジン、セミナー、相談会の開催案内等の配信

3 今後のスケジュール

本年秋頃	大会時の交通状況を予測した「混雑マップ」の提示
11 月頃～	企業向け説明会/セミナー、個別相談会、 協力企業の事例紹介などを随時実施
平成 31 年夏	大会を見据えたトライアル実施
平成 31 年秋～	一般市民向けの広報を開始

共同宣言

- ・ 東京 2020 大会は、世界有数の成熟都市で開催され、大会の成功には、円滑な大会輸送の実現と経済活動の維持との両立が必要不可欠である。この実現に向け、東京都、国、東京 2020 組織委員会ならびに、経済界等が一体となり、交通需要マネジメント（TDM）を強力に推進していく。
- ・ 東京都、国、東京 2020 組織委員会は、大会時の混雑情報の提供や、気運醸成などに努めるとともに、業界団体等の参画を呼びかけ、TDM推進の輪を広げていく。
- ・ 経済界は、より多くの企業が、大会期間中における事業を継続させるための計画づくりと実施が図られるよう、情報発信やセミナーなどの啓発活動に努める。
- ・ 「2020 TDM推進プロジェクト」は、大会期間中の交通量の低減に向け、人の流れについては雇用主に、物流面での工夫は、荷主の理解と行動を求めるなど、企業や市民が共にTDMを進めることができるよう、活動を拡げていく。
- ・ この活動により、働き方や物流における、商慣習や流通の改善に向けた相互理解や、市民の協力が得られやすい環境づくりなどを図ることで大会を成功に導き、新しい交通のあり方をレガシーとして残していく。

2018 年 8 月 8 日

2020 TDM推進プロジェクト





「2020 T D M推進プロジェクト」

概要

交通需要マネジメント（TDM）

**東京2020大会の円滑な大会運営/輸送の実現と、
経済活動の維持との両立を図るため、
交通需要を抑制する取組**

**東京都・内閣官房・東京2020組織委員会が
事務局となり進める東京2020大会に向けた取組**

2020TDM推進プロジェクト

2020 T D M推進プロジェクトの概要

2020TDM推進プロジェクト（事務局：東京都、内閣官房、東京2020組織委員会）

1. 東京2020公認プログラムを活用した取組

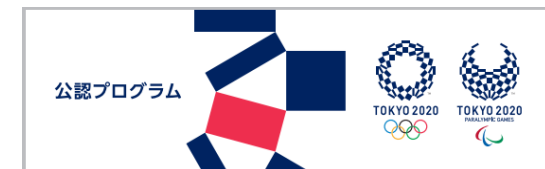
1) TDMを推進する業界団体の輪を広げる

経団連、日商、東商、経済同友会、経済界協議会のほか、運輸・港湾、バス・鉄道、流通、小売、製造等の様々な業界団体の参画を拡大していく。

2) 業界団体によるTDM推進と所属企業への取組促進

（取組例）

- ・取組を掲げる（全会員に周知する/会員企業のテレワーク率を〇%にする等）
- ・会員向けセミナーを開催する
- ・公認プログラムマークを活用した機運醸成
- ・2020アクションプラン（企業の行動計画）の手引きの作成 等



2. 企業の参画を促す取組

1) 事務局

- ・TDMの取組に協力していただける企業を募集し、HP等で登録を受付
- ・大会時の混雑見通しなどの情報提供
- ・企業側からの質問事項の受付
- ・取組の好事例の紹介
- ・参加企業へのアンケートの実施 等

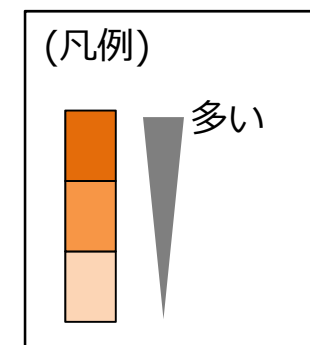
2) 登録した企業

- ・大会時の混雑の見通し等、大会運営情報を適宜受け取れる
- ・TDMプロジェクト運営側と直接やり取りができ、自社活動への影響の見通しや対策が立てやすい
- ・メールマガジン、セミナー、相談会の開催案内が随時配信される

選手と観客等の移動が多くなると想定される期間（平日）

2020年カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
7/19	20	21	22	23 海の日	24 オリンピック 開会式 25 スポーツ の日	25
26	27	28	29	30	31	8/1
2	3	4	5	6	7	8
9 オリンピック 閉会式	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 パラリンピック 開会式	26	27	28	29
30	31	9/1	2	3	4	5
6 パラリンピック 閉会式	7	8	9	10	11	12



※2020年から体育の日はスポーツの日に名称変更

※一般交通を加味したものではない。

※パラリンピックについては、スケジュールが未定のため、後日策定予定

TDMの必要性と大会に向けた準備

TDMの必要性と目標

- ・ 大会関係車両や観客の交通需要の影響により、道路、鉄道共に混雑が深刻化

(目標)

- ・ 道路交通は休日並みの交通環境を目指す
- ・ 鉄道は現在と同程度のサービスレベルを目指す

道路交通では、平日の15%程度交通量減（休日並み）の良好な交通環境の実現を目指す。このため、継続的に一般交通を抑制し交通量全体を大会前の10%程度減とするとともに、部分的に更なる分散・抑制を図る。

公共交通（鉄道）は、局所的な混雑への対応などにより、現状と同程度の安全で円滑な運行状況を目指す。



広く、企業や個人の皆さまから、
少しずつご協力いただき、交通量を減らすことが重要

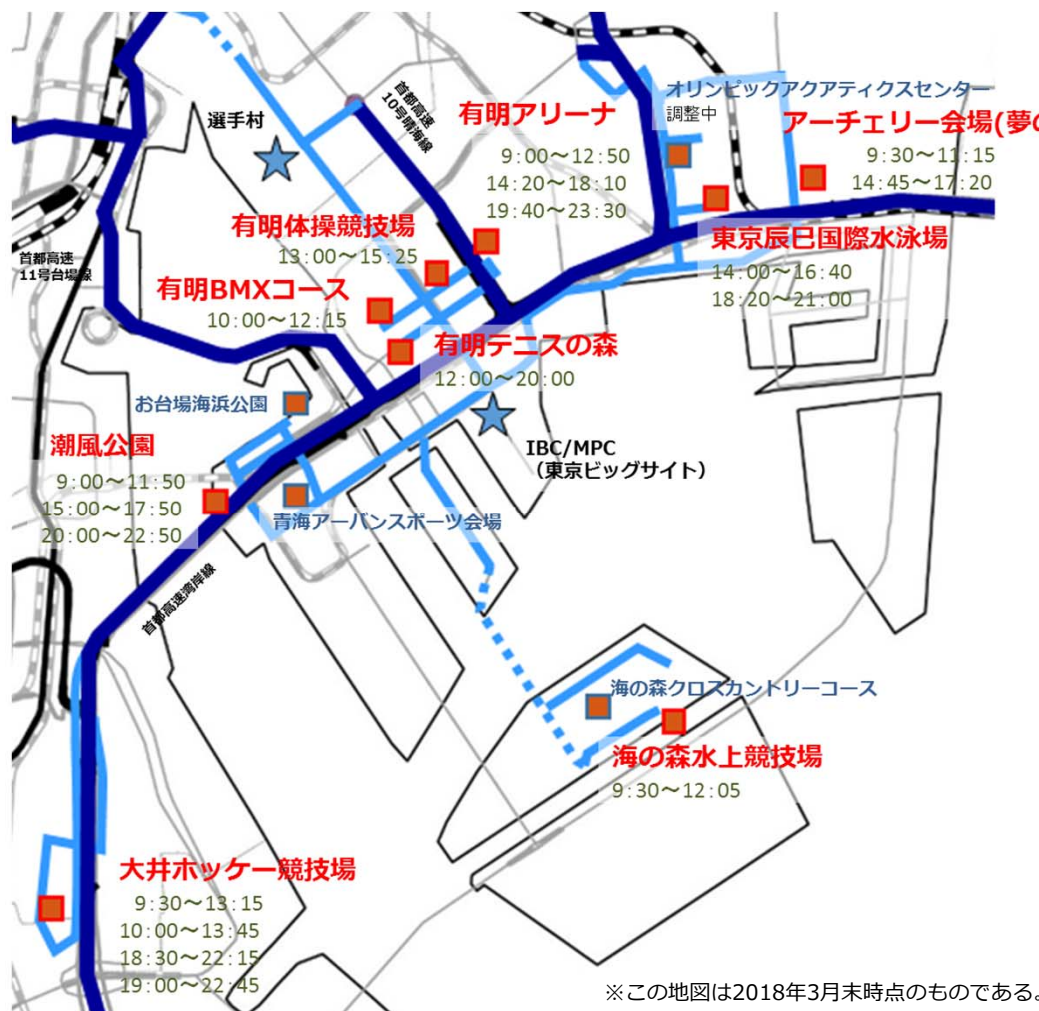
主に協力いただきたい範囲（東京圏）



※この地図は2018年3月末時点のものである。

セッションスケジュールと鉄道や道路利用の関係

7/31 (金) 臨海部の例



鉄道

- 会場を目指す観客により通常時に比べ**混雑**

-りんかい線、京葉線、有楽町線、ゆりかもめなどで更なる混雑が発生する見込み

【混雑が想定される時間帯】

<朝> 8:00~9:00

<昼> 13:00~14:00

<夕> 17:00~18:00

道路交通

- 大会関係車両により通常時に比べ**混雑**

【混雑が想定される時間帯】

<朝> 6:30~7:30

<昼> 11:30~12:30

<夕> 15:30~16:30

凡例

- 大会ルート (高速道路)
- 大会ルート (一般道)
- 大会ルートのうち整備予定の一般道
- 上段: 競技会場
- 下段: 2020.7.31の競技時間
- ★ 主要施設

(この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第1552号))

混雑回避の取組準備の視点

大会輸送と経済活動との両立のため、
混雑を避ける準備をお願いします！

【人の流れ】 雇用主の理解と行動が必要

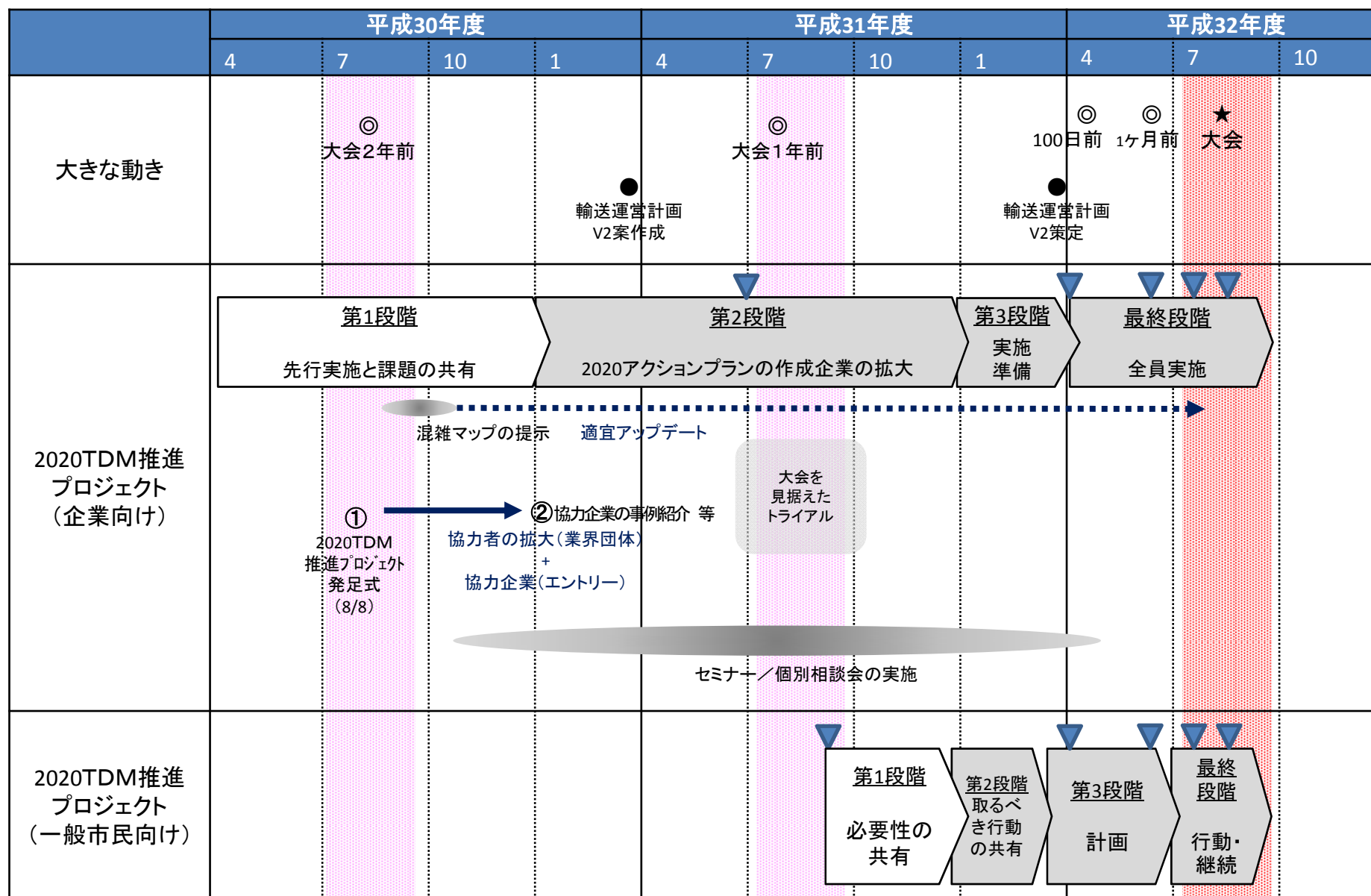
- ⇒ 制度整備など企業の皆さまの協力が必要
- ⇒ 協力機運を盛り上げて、次のような取組を！
時差ビズ、テレワーク、夏期休暇 等

【物の流れ】 荷主の理解と行動が必要

- ⇒ サプライチェーン全体での協力が必要
- ⇒ 発/着荷主が一体となり、次のような取組を！
配送の時間変更、ルートの変更 等

今後のスケジュール

区部を中心として、都内との往来が多い地域（主に東京圏であるが、全国が対象）に展開



(参考)

今夏からの取組について

働き方改革や
快適通勤環境づくり
の取組との連携

主に区部や大会会場周辺に立地する企業への呼びかけ

テレワークの推進

「テレワーク・デイズ(主催:総務省・経済産業省)」への参画呼びかけの協力

時差出勤の推進

「時差Biz」への参画、時差出勤/フレックスなどの導入呼びかけ

大会期間の周知

「みんなでラジオ体操プロジェクト」の活動と併せて、TDMへの協力を呼びかけ

イベント等による
交通の影響把握

大規模集客イベント(例:花火大会)等における観客参集状況や周辺交通への影響の把握

大会時の混雑を
想定した
行動計画づくり
(2020アクション
プラン)

「大会期間中の行動計画」のひな形づくり/プラン例の作成

時差出勤、テレワークなどの実施状況、導入成功に向けたナレッジの
とりまとめ

大会時の混雑予測マップの作成

夏の混雑時期における車利用の際の時間変更などの呼びかけ

(参考) 参画プログラムについて

1. 参画プログラム活用の狙い

- 東京2020大会時の交通混雑を見据えたTDMの準備を企業や市民に呼び掛けるにあたり、TDMの取組の認知度向上と機運醸成を図る
- 公認プログラムとして、主催者である東京都、内閣官房、東京2020組織委員会及び協力者である経済団体等が連携してTDMムーブメントを推進

2. 参画プログラムの概要



3. 参考【既存の事例】

- ① スポーツ de 障がい者交流会2017 <目黒区>
- ② 親子で作る型染め鯉のぼり・なんだろう！このアート展<町田市>
- ③ 4K徳島国際映画祭 <とくしま4Kフォーラム実行委員会（徳島県ほか）・神山町>
- ④ ふくしまからはじめよう。「地域のたから」民族芸能継承事業 <福島県・ふるさとの祭り実行委員会>
- ⑤ 花の心ハンギングバスケット里親制度 <台東区>

「2020TDM 推進プロジェクト」参加申し込みのご案内

企業や団体の皆様のご参加をお待ちしています！

■ 2020TDM 推進プロジェクトに参加いただくと・・・

企業や団体の皆様の計画・準備のお手伝い、混雑予測情報の提供を行います。

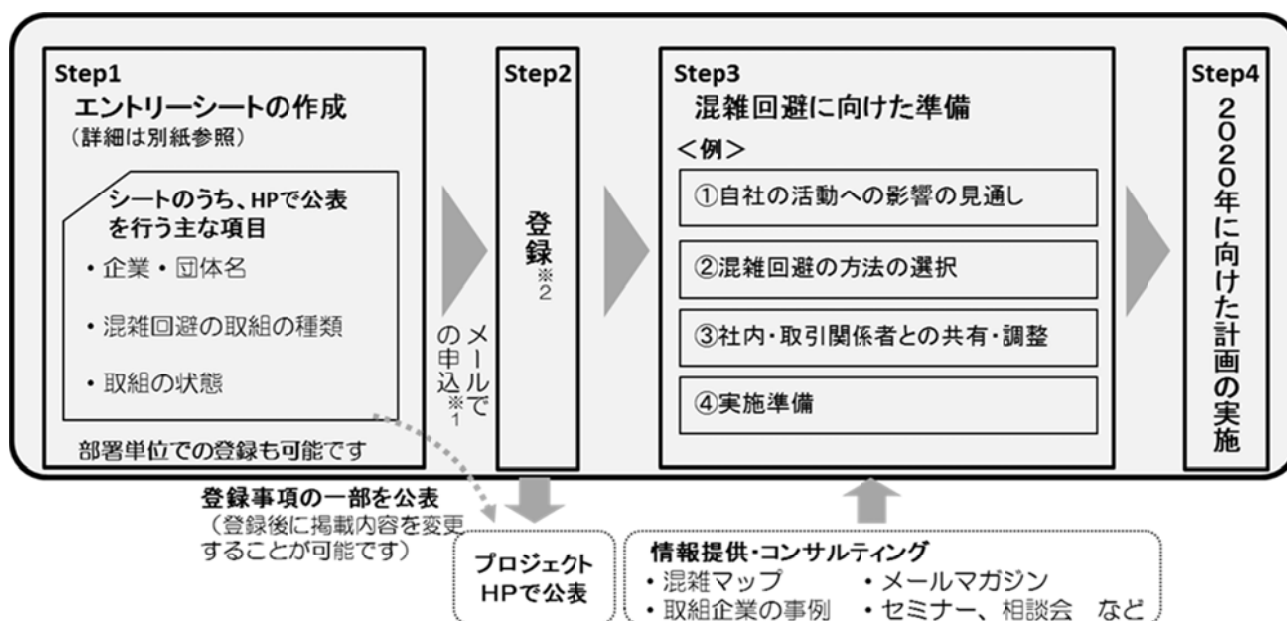
実施例：HP 上での取組状況の明示（「検討中」「実施中」など）、企業側からの質問事項の受付、取組の好事例の紹介、TDM のメールマガジン、セミナー・相談会の開催案内

■ 企業や団体の皆様をお願いしたいこと

2020 年の混雑による自社の活動等への影響を想定し、混雑回避のための対策を検討・実施頂くことをお願いします。

対策の例：時差出勤、テレワーク、夏期休暇、配送の時間変更・ルート変更
（対策を1つ以上検討・実施予定であればご参加頂けます。）

■ 申込から 2020 年までの流れ



※1 申込はメールで受け付けています。【申込送付先アドレス：S1050504@section.metro.tokyo.jp】
今後、ホームページ上で申込受付できるようにしていく予定です。

※2 取組の改善を図っていくことを目的に、登録企業の皆様にアンケートへの回答をお願いすることがあります。

■ より詳しい情報、お問合せ先

より詳しい情報：「2020TDM 推進プロジェクト ホームページ」をご参照ください。

(URL: <http://www.2020games.metro.tokyo.jp/taikaiyunbi/torikumi/yusou/2020tdm/index.html>)

お問合せ先：2020TDM 推進プロジェクト事務局 03-5320-7743
10:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝、年末年始を除く）

「2020TDM推進プロジェクト」 参加申込書

下記フォームご記入いただき、2020TDM推進プロジェクトへの参加登録をお願いします。

お申込みいただくと貴社名等（【公開】と記載された項目）がホームページに公開されます。

また、取組の改善を図っていくことを目的に、登録企業・団体の皆様にアンケートへの回答をお願いすることがあります。

2020TDM 推進プロジェクトには、2020 年の混雑を想定し、混雑回避の対策を 1 つ以上実施予定であれば参加することが可能です。（対策の内容はどのようなものでも構いません。）但し、下記 A.～E.のいずれかに該当する場合、参加取り消しを行うことがあります。

- A.労働関係法令違反を行ったこと（労働基準監督署からの立ち入り検査、是正勧告などを受けたこと）が明らかとなった場合
- B.反社会的勢力との関わりが明らかとなった場合
- C.業務停止命令や行政処分などを受けていることが明らかとなった場合
- D.2020TDM 推進プロジェクトのイメージを損なうと認められる場合
- E.その他、事務局が不適切と認める場合

1. 区分【公開】 必須

企業・団体等の種別

☐企業 ☐団体 ☐その他（ ）

2. 企業・団体の名称及び部署名【公開】 必須

3. 企業・団体の名称及び部署名（カナ）【非公開】 必須

※カナ入力では「カブシキガイシャ」や「ゴウドウガイシャ」など、会社種別の入力は不要です

4. 業種※下記よりお選びください【公開】 必須

- ☐ 農業、林業 ☐ 漁業 ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業 ☐ 建設業 ☐ 製造業
- ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 卸売業、小売業
- ☐ 金融業、保険業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業
- ☐ 宿泊業、飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 教育、学習支援業
- ☐ 医療、福祉 ☐ 複合サービス事業 ☐ サービス業（他に分類されないもの）
- ☐ 公務（他に分類されるものを除く） ☐ 分類不能の産業

次頁に続く

5. 当面の取組の予定・おおよその見込みをご記入ください。【公開】 必須

(1) 通勤の対策（時差 Biz、テレワークなど）について

- ☐ 取り組んでいる（実施規模： 名）
- ☐ 取り組む予定
- ☐ 検討中
- ☐ 今のところ取り組む予定は無い

(2) 業務（従業員の移動）の対策について

- ☐ 取り組んでいる（実施規模： 名）
- ☐ 取り組む予定
- ☐ 検討中
- ☐ 今のところ取り組む予定は無い

(3) 業務（物流）の対策について

- ☐ 取り組んでいる（実施規模： 名）
- ☐ 取り組む予定
- ☐ 検討中
- ☐ 今のところ取り組む予定は無い

(4) その他（(1)～(3)以外でホームページに公開したい取組がございましたら、ご記入ください）

6. ホームページURL【公開】

※URLをご入力いただくと参加企業一覧の貴社名から自動的にリンクがはられます（予定）

7. 所在地

郵便番号

都道府県

市区町村

番地

ビル名／階数

最寄駅※代表的な駅をご記入下さい。

線

駅

次頁に続く

8. 担当者所属部署名【非公開】 必須

9. 担当者名【非公開】 **必須**

10. 担当者電話番号【非公開】 **必須**

 — —

11. メールアドレス【非公開】 **必須**